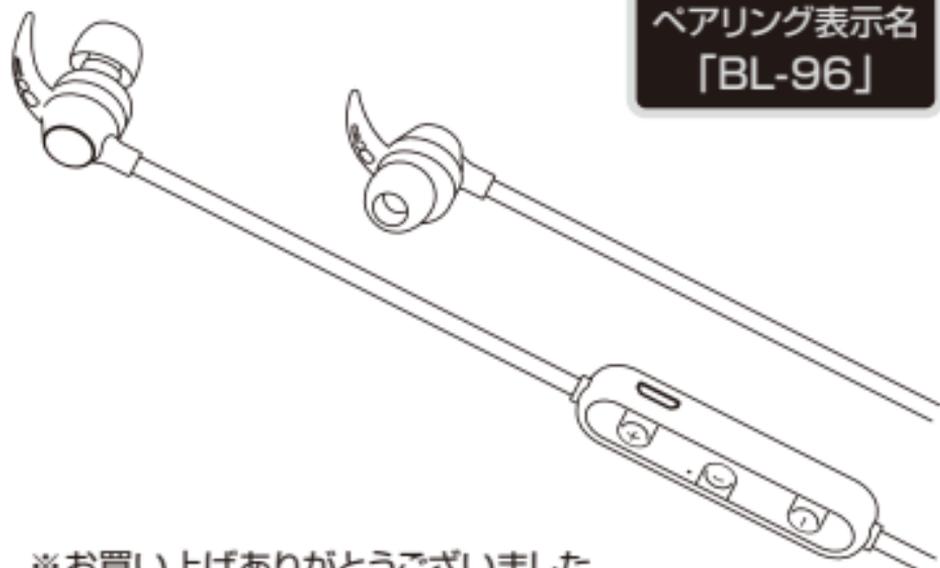


Kashimura

BL-96

ワイヤレス ステレオイヤホン マイク BK

取扱説明書



ペアリング表示名
「BL-96」

※お買い上げありがとうございました。

※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

※お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々の気概や損害を未然に防止するためのものです。

⚠ 警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。)●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)●タオルや衣類をかけたり、物を置いたりしないでください。●本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)●付属品の充電用USBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。●付属品の充電用USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)●充電完了後、使用しない場合、本体から充電用USBケーブルを外しUSB充電器から抜いてください。(事故・故障の原因となります。)●充電用USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の挿し込みがゆるいときは使用しないでください。充電用USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)●ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態でのご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。●本製品は防水ではないため水洗いできません。●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。●本製品から充電用USBケーブルを抜く時は必ず本体とケーブルのコネクタを持って抜いてください。●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。●周囲の人に迷惑にならない音量でご使用ください。●子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。●本製品の充電ポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。端子をショートさせないでください。

注意

●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。●本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断含む)して使用した際の事故・故障、破損などにつきましては当社では一切の責任、保証は負いかねます。

Bluetooth使用上のご注意

良好な通信のため

- ※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどをご使用の場合は、受信障害になる場合があります。
- ※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
- ※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
- ※端末から接続要求に応答するために、低電力ではありますが、常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにしてください。

内部電池について

- ※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- ※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
- ※リチウムイオン電池の特性上、高温環境での保管はしないでください。

使用する電波について

※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが、以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

- ・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- ・電子レンジ・ペースメーカーなど産業・科学・医療用機器など
- ・自動ドア・火災報知器など
- ・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- ・特定省電力無線局(免許を要しない無線局)



使用電波帯: 2.4GHz
変調方式: FF-SS
与干渉距離: 10m

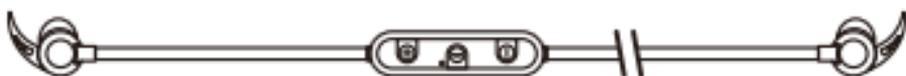
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定省電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

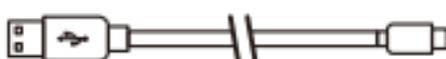
同梱品

ご使用前に本体のほか、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

■本体



■充電用USBケーブル
(USB-A to microUSB)



■イヤークッション
S,M,L各2個



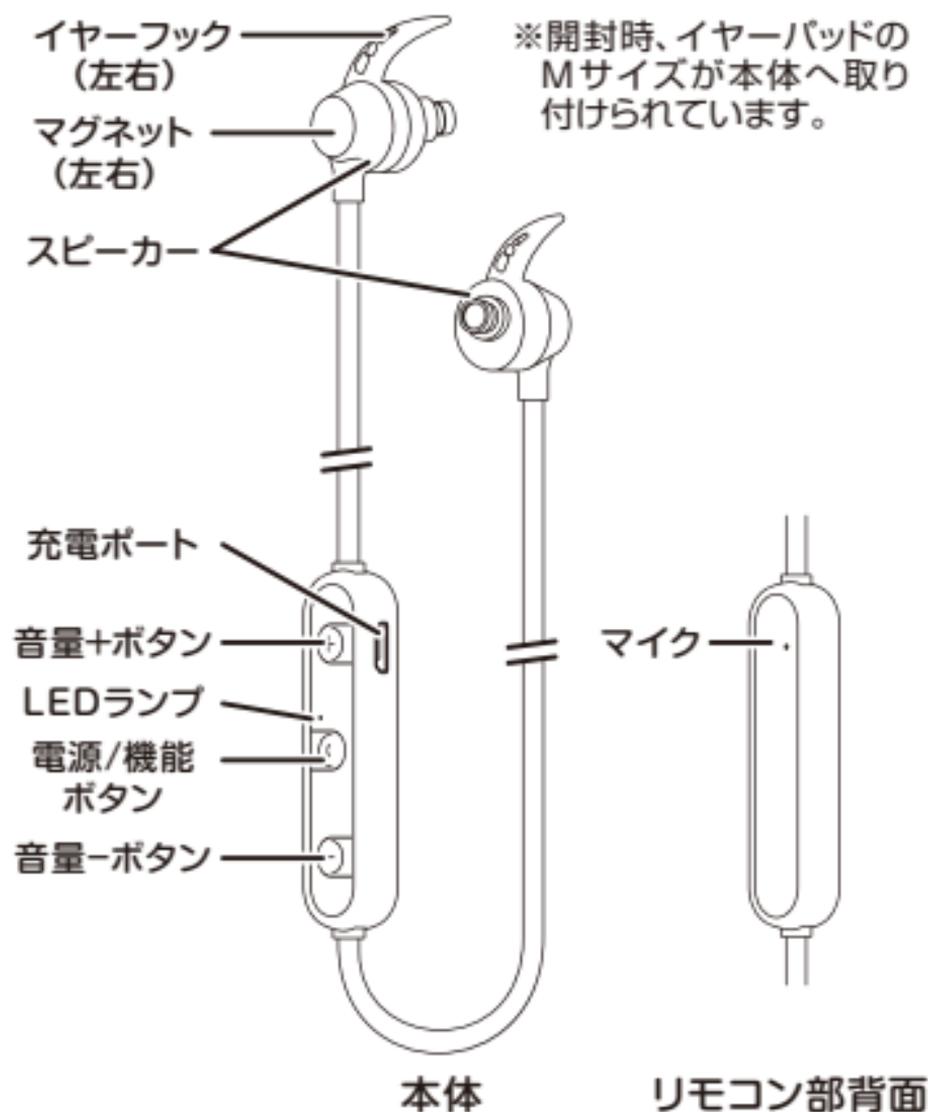
■取扱説明書

※保証書(本紙)

本製品の保証期間はお買い上げの際のレシート日付より6ヶ月です。本紙に記載されている保証規定をご確認いただき、レシートと保証書を保管してください。

※Mサイズは本体へ取り付けています。

各部名称

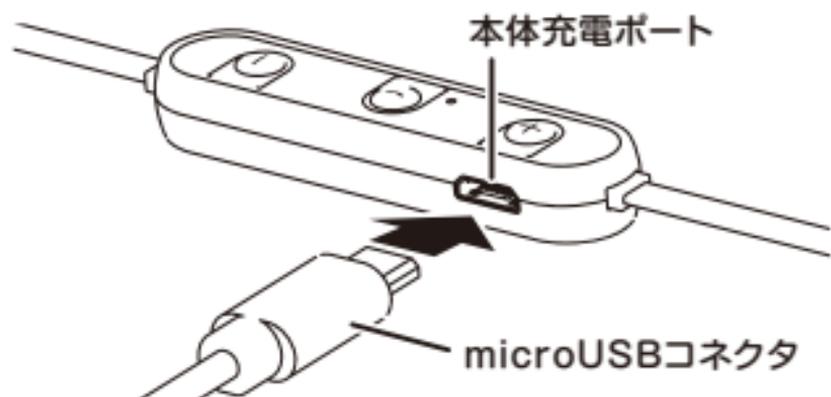


Bluetooth仕様	Bluetooth ver.5.3
送信周波数範囲	2.402GHz~2.480GHz
対応プロファイル	HFP / A2DP / AVRCP
マルチポイント	対応
マルチペアリング	最大6台
SCMS-T	対応
無線距離	約10m以内
使用環境温度	0~35℃ (結露しないこと)
再生周波数帯域	20Hz~20kHz
連続音楽再生時間	約6時間
内蔵電源	リチウムポリマー電池(90mAh)
充電時間	約2.5時間
本体コード長	約67cm (リモコン部含む)
本体重量	約20g
本体材質	アルミ/ABS
付属品	充電用ケーブル約50cm イヤークッションS.M.L各2個

使用方法

本体を充電する

初めて本製品をお使いになる場合は、充電してからご使用ください。

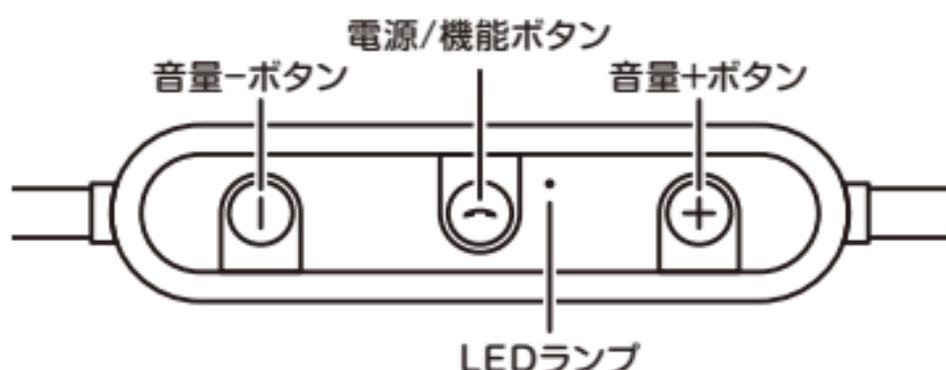


付属の充電用USBケーブルのmicroUSBコネクタを本体充電ポートへ、USB-AコネクタをUSB充電器へ接続します。本体のLEDランプが赤点灯して充電が開始します。本体の充電が完了すると青点灯になります。

- ※本製品にUSB充電器は付属していません。別途USB端子のあるパソコン、またはUSB充電器が必要です。
- ※本体を満充電する時間は約2.5時間です。
- ※充電中はご使用できません。
- ※電池残量が少なくなると操作時のLEDランプが赤点灯もしくは赤点滅になります(約1分おきに電子音が鳴ります)。その場合はお早めに本製品を充電してください。

使用方法

本体と端末をペアリング



- ①本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。電源OFF時はLEDランプが消灯しています。
 - ②電源ボタンを約3秒間押し続けて電源をONにします。本体のLEDランプが赤・青交互の点滅になりペアリング(初期設定)可能な状態=ペアリングモードになります。
 - ③使用する端末機器のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は端末機器により異なりますので詳しくは端末機器の取扱説明書をご参照ください。
 - ④検索画面に「BL-96」と表示されますので選択してください。
 - ⑤選択した後は端末機器の指示に従い操作をしてください。認証のために端末機器によりパスキーの入力が必要な場合があります。パスキーを要求された場合はゼロ4つ「0000」を入力してください。接続する種類を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ヘッドセット」を選択した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
- *パスキーという表記名は端末機器の機種により異なりますので詳しくは端末機器の取扱説明書を参照してください。
- ⑥本製品のLEDランプが青色点滅になったらペアリング設定は終了です。

*接続完了時は、約5秒間隔で青色点滅します。

*ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度はじめからやり直してください。

*すでに登録されたご不明の端末機器が近くにあり、その端末機器へ自動接続されてしまいペアリングモードにならない場合は、電源がONになっている状態で+ボタンと-ボタンを同時に約3秒間長押しすると、登録済みのすべての端末機器とのペアリングを解除できます(本製品から電子音が鳴ります)。解除後、本製品がペアリングモードになりますので、ペアリングをはじめからやり直してください。登録を解除した端末機器と再度ペアリングする際、端末機器側で以前の登録を削除する必要がある場合があります。端末機器側で登録を削除する方法は、端末機器側で登録を削除する方法は、端末機器の取扱説明書を参照してください。

2台目の端末とペアリング

- ①1台目の端末機器との接続が終了したら本製品の電源をOFFにし、1台目の端末機器のBluetooth機能設定をOFFにします。
 - ②2台目の端末機器と本製品をペアリング(初期設定)し接続します。
 - ③2台目の端末機器と本製品はそのまま1台目の端末機器Bluetooth機能設定をONにします。
 - ④1台目の端末機器のBluetooth機能設定画面で、「BL-96」の表示を選択して接続することができます。
- *1台目の端末機器との接続が上手くできない場合は、本製品を再起動後に「BL-96」の表示を選択いただくか、再度ペアリング(初期設定)し直し、接続してください。

主なBluetooth搭載端末のペアリング方法

端末	iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット	その他
ペアリング設定方法	設定 ▼ Bluetooth ▼ 「オン」にする ▼ 「BL-96」を選択 ▼ 接続完了	設定 ▼ 接続/接続済の端末 ▼ Bluetooth 「オン」にする ▼ 「BL-96」を選択 ▼ 接続完了	

下のURLからもご確認いただけます。

<http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

電源ON/OFFにする

電源ONにする場合はペアリング済みの端末機器をBluetoothがONの状態でも製品の近くに置き、電源/機能ボタンを青色ランプが点滅するまで約3秒押し続け、ランプが点滅したら話してください(本製品から電子音が鳴ります)。数秒後にペアリングされた端末機器と自動的に接続されます。
*電源OFF時はLEDランプは消えたままです。

*端末機器と自動で接続されない場合は、端末機器で接続操作をしてください。

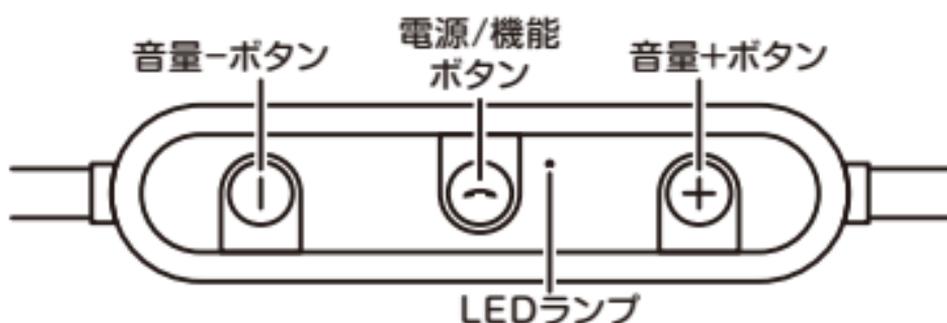
*端末機器で再度接続操作をしても接続に失敗する場合は、一度ペアリングを解除した後、ペアリングからやり直してください。

*本製品と端末機器の接続状況の確認方法については端末機器の取扱説明書を参照してください。

電源OFFにする場合は電源/機能ボタンを赤色ランプがつくまで約5秒押し続け、ランプがついたら離してください(本製品から電子音が鳴ります)。

*電源OFF時はLEDランプは消灯してください。

音声・音楽を聴く



本製品で音楽の再生・一時停止・前曲戻し・次曲送りの操作ができます。

再生	一時停止	次曲送り	前曲送り	音量+	音量-
電源/機能 ボタン 1回押し	電源/機能 ボタン 1回押し	音量+ ボタン 長押し	音量- ボタン 長押し	音量+ ボタン 1回押し	音量- ボタン 1回押し

- ※Bluetoothの音声出力(A2DP)に対応していない音楽プレイヤーではご使用になれません。
- ※音楽プレイヤーの起動は端末で直接操作してください。
- ※待受け時に操作ができない場合は、音楽アプリで操作してください。
- ※一部の音楽アプリ、端末機器では操作できない場合があります。
- ※TVやゲーム機の音声を再生する場合は、操作ができない、または誤操作の恐れがあるため、TVやゲーム機を直接操作してください。
- ※2台の端末機器を使用している場合は、本製品と最後に接続した端末機器1台のみの対応となります。ただし、2台の機器の組み合わせや、ペアリング・接続時の状態により異なりますので、ご利用前にご確認ください。
- ※音量が最大または最小になった時には本製品から電子音が鳴ります。

ワンセグ/フルセグを聴く

端末機器のワンセグ/フルセグ音声を聞くことができます。ワンセグ/フルセグの起動は端末機器で直接操作してください。

通話する

着信時

電話に応答する：電源/機能ボタンを1回押します。
着信を否定する：電源/機能ボタンを2回押します。

通話時

電話を切る：電源/機能ボタンを1回押します。
音量を上げる：+音量ボタンを1回押します。
音量を下げる：-音量ボタンを1回押します。

待受時

- リダイヤルする：電源/機能ボタンを2回押します。
- ※着信中に本製品から電子音が聞こえない場合は、携帯電話機のマナーモードを解除するなど、携帯電話機から着信音が鳴るようにしてください。音声の出力設定に関しては、携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
 - ※携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動で本製品からの音声出力に切り替わる機種があります。
 - ※リダイヤル機能ご使用時、2台の携帯電話機を使用している場合は、どちらか1台のみの対応となります。どちらの携帯電話機のリダイヤルになるかは、2台の機器の組み合わせや、接続・ペアリングの順序により異なりますので、ご利用前にご確認ください。
 - ※携帯電話機により連続してリダイヤルができない場合があります。
 - ※リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間をおいてから再度リダイヤルをしてください。

マルチポイント(※携帯電話2台接続)時の着信

通話中にもう1台の携帯電話機に電話がかかってきた場合には本製品から電子音が鳴り電話がかかってきたことがわかります。電源/機能ボタンを1回押すと、1台目との通話を保留し、2台目との通話になります。2台目との通話中に電源/機能ボタンを1回押して通話を終了すると1台目との通話に戻ります。

1台目通話中に1台目を通話保留、2台目と通話する

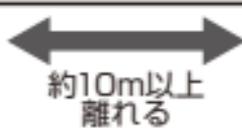


自動電源OFFモード

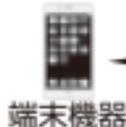
以下の条件を満たすと本製品の自動電源OFF機能が働き、本製品の電源が約10分後にOFFになります。

※充電中は、充電開始と同時に電源OFFになります。

本製品と端末機器の通信距離が約10m以上離れ、通信が途切れた場合



端末機器のBluetooth電源をOFFにした場合



本製品と端末機器をペアリング設定(接続)していない場合



本製品の充電中
※充電開始と同時に電源OFF



故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作を行ってLEDが点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している。	付属の充電用USBケーブルで充電してください。
	青や赤のLEDが点灯/点滅している。	青や赤のLEDが点灯/点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。	電源OFFの状態から電源ボタンを長押しして電源ONにしてください。
	すでに接続された端末が近くにある。	すでに登録された端末側で接続を切断してください。接続端末がご不明の場合は、+ボタンと-ボタンを同時に長押しして登録端末のペアリングを解除し、再度ペアリングをしてください。
	長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	正常にペアリングを行う状態になっていない可能性があります。一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが小さくなっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
	端末機器の音声出力の設定が本製品になっていない。	端末機器の設定を変更してください。
	着信時の操作が早い。	スピーカーから着信音がしてから電源ボタン(機能ボタン)を押してください。
	端末機器で操作し発信してから音声の切替えをしていない。	端末で発信後、音声出力先を本製品へ切り替えてください。
	端末から10m以上離れて本製品との接続が切れている。	端末機器から10m以内の範囲に入り端末機器で本製品との接続操作をしてください。
端末機器から着信音が鳴らない。	端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になる機種。	端末機器の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
音楽やワンセグ/フルセグの音が聞けない。	オーディオやワイヤレス機器として接続されていない。	オーディオやワイヤレス機器として接続してください。
	端末がSCMS-Tに対応していない。	SCMS-Tに対応している端末でご利用ください。
途中で通話が切れる	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする	無線LAN、街中の電波干渉をうけている。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
	体がBluetoothの電波を遮っている。	端末と本体を近づけてください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社までご相談ください。